

かしま灘楽習塾 だより



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
鹿嶋市まちづくり市民センター内
TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
E-mail nadapost@nadajuku.com
ホームページ http://www.nadajuku.com

コロナ禍

1・2・3月合併号

2/21 第15期臨時教授総会開催

（主にコロナ禍対応の規則改訂）
決議事項

- ・規則の改訂（要約）教授総会が最高意思決定機関ですが、**非常時の規則修正**は運営役員会において決定する（15期運用経緯は下段参照）及び
- ・**組織（役員）選出枠の拡大**。
- ・「修了証」要望が少なく交付の廃止
- ・「博士号学位記」希望者少なく申告制とする。
- ・教授総会決定事項（同日に前倒し開催）
- ・第16期塾生募集結果
- ・年間スケジュール

臨時教授総会あいさつ

塾長 君和田 毅

お忙しい中、臨時教授総会にお集まりいただきありがとうございます。

午前中に運営役員会を開催して、今日までの申し込み状況と規則の改訂案について協議してまいりました。詳細については、後ほど事務局より報告があると思います。

一斉袋渡しは、コロナ禍の中で、密を避けるため郵送か個別に渡して、質問のある方だけ、個別に対応する予定でしたが、開講するためには、規則の改訂等、総会の承認を得なければならぬことがあり、この様な形で臨時教授総会を開かせていただきました。

昨年1月から始まったコロナウイルスの世界的な蔓延により、日本においても感染が広がり、第15期の開講が4月か

ら10月に延期になりました。その後もコロナ禍が収まらず、12月8日、13日には鹿嶋市が感染拡大市町村に指定され、また1月19日、2月7日までは、茨城県独自の緊急事態宣言等があり、二度にわたり公共施設が使えなくなり、この間は休講せざるを得ませんでした。

教授の皆さまにおかれましては、このコロナ禍で開講出来なかったり、開講出来たとしても不安との戦いで日々苦勞している事とご推察いたします。

第16期については特例措置で、教授の意思でこの状況を鑑みて、開講を4月から10月に変更出来るようにしたり、5名未満でも開講出来る様に改正しようと思っております。

今期も継続が不透明のなか、ギリギリの講座運営をしていただいていると思いますが、10月開講当初に説明した様に、運営費は途中で閉講になっても返金いたしません。が、受講料は、講座が開けなかった場合、回数かける500円を塾生に返金していただくよう通知したところで、塾生の中から今期は返さないと言われた人がいると聞きました。

まだ3月も残っていますし、方法としては、代替日をもつけるか、来期も受講する人には、来期の受講料から第15期の返金分を差引くなど、必ず塾生に分かるように説明して下さい。よろしくお願い申し上げます。

最後に、このコロナ禍が早く収束することを願いつつ、毎日の体調管

理に努め、それぞれの講座で教授・塾生が元気な姿でお逢いできることと皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

コロナ禍運用経緯及び「修了証」「博士号学位記」について

3月臨時運営役員会決定

- 第15期7月から開講
- 第1回運営役員会決定

4月第1回運営役員会決定

- 開講を7月から10月に再延期
- 第15期は講座運営の単位期間を10月開講翌年3月終了の半年間とする。
- ※原則として月1回コースは5回、月2回コースは10回。施設の予約状況や講座によってはこの限りでない。

10月開講の運営費削減

- 第15期かしま灘楽習塾の運営費
- 教授及び塾生とも半期分(50%)
- ※受講料については、10月以降の講座日数分×500円。

第15期は、半期のためクーリングオフの期間は10月末迄。

- 事務局態勢及び教授総会日程
- 事務局態勢4月17日、8月末
- 休み、9月1日から正常勤務。
- 教授総会を令和2年6月28日から、延期に伴い

令和2年9月27日(日)に。

8月第2回運営役員会決定

- 「施設利用可能な有無」により
- 塾の開講・閉講を決定
- (注)今後状況により変更判断

- 年間スケジュール変更及び中止
- 令和2年2月23日時点で

15期新規講師紹介

第15期開講確定。その後、
□□ナ禍で塾生数減少し
5名未満でも開講可能へ。
12月第3回運営役員会決定
□15期残り講座の扱い

(従来通り)

・臨時休館により休講した講座は、教授が日程調整し3月までに行う。
・日程調整ができないときは休講日数×500円を返金する。

《確認》運営費について
学ぶ楽しさがある塾生、教える楽しみがある教授が、楽しみを味わう対価として運営費を負担する。

□16期□□ナ禍の特例措置
(変更点)
・開講条件の人数制限を設けず、教授が希望したときは開講できる。
但し、施設利用規則により多目的室1のみ利用人数5名以上とする。

・講座内容により後期開講を認め、運営費半額で対応。
2月第4回運営役員会決定
□□□ナ禍対応として

・15期講座受講認定は一律全員とする。
□修了証/学位記について
・「修了証」要望が少なく交付の廃止
・「博士号学位記」希望者少なく申告制とする

規則関連

15期成果発表展は都合により16期紙面ににて掲載します

スポーツ・健康学部
『60才からのヨーガ(男女)』
教授 廣野由美子

「60才からのヨーガ」を担当します廣野由美子と申します。どうぞよろしくお願い致します。インドの伝統的なハタヨーガをお伝えするインストラクター活動をしています。

私たちは普段、主に目から情報を得て思考していますので「ポーズ」が上手にできるか、否かと考えてしまいがちです。しかし実は、ヨーガで重要なことは、「呼吸」や「ココロ」であり、目に見えない部分である「氣(プラーナ)」を調えることなのです。そのため、なるべく「思考」することを止めて、「感覚」に意識を向けて行います。

終わったあとに、リラククス感や、気分がスッキリした感覚を味わっていたらだけば充分です。リラククスできたことで、細胞が活性化され、血流が良くなり、自然治癒力が高まり、たくさん健康効果が生まれます。
ぜひお気に入りのポーズや呼吸法、また瞑想法を見つけて、日々のセルフケアにもご活用ください。

『リンパセラピーで免疫力アップ』
教授 秋葉みどり

リンパセラピーとは、リンパ液の流れを助け、滞ったリンパ液をサラサラと流してあげる健康のためのマッサージケアのことです。

リンパマッサージは「体内に蓄積された老廃物や毒素をリンパ液にのせて排出する」ということです。

リンパ液は、冷え性・血行不良・免疫機能などの改善に重要な役割を果たしています。私たちのリンパ液はとても流れにくくなっており、リンパ液の循環を改善し、健康な体づくりをすることがリンパマッサージの目的です。

「いくつになっても自分自身の心と体が健康でありたい」という願いから、この講座では体の隅々の部位まで目覚めさせ、自身の身体の変化を感じることを大切にしています。

ほんの少し気遣うだけで、心も体も驚くほど変わってきます。リンパマッサージケアの手法を覚え、リンパの流れをよくする体操で心も体もリフレッシュしましょう。

第一文芸学部
『ペン習字講座』
教授 高橋志峰

長年書道に携わってまいりましたが、当灘塾におかれましては書道の大先生がおられますので、ペン習字だと気軽に参加いただけるのではないかと、この度ペン習字講座を立ち上げるに至りました。初めての取り組みではありませんので、至らない点があるのではないかと考えられますが「大人のペン習字帳」の教材を基に、ひらがな、楷書、行書、そして筆ペンで美文字が書けるように一人一人丁寧に添削指導を心掛けてまいります。生徒さんは幅広い年齢差がありますが英語の諺で「Better late than never」とのこと

とく、何もしいより遅くてもやっただ方が良く、生徒さん全員の熱心な姿勢に私自身の励みにもなっております。今後とも皆様と、楽しく学べる講座にしていきたいと考えております。

お辞めになられる皆様へ感謝

本年度でお辞めになられる7名の教授の皆様有難うございました。そして、この間、楽習塾を支えて頂き関係者一同深く感謝しております。お辞めになられる教授の皆様の講座は、とても人気な講座でしたので大変残念に思います。これからもう何か健康に留意され、今後のご活躍をお祈りいたします。

○名誉教授 清田憲明 12年間
佛像彫刻教室

○教授 長谷川幸子 8年間
裂き織りとリメイクの会

○教授 岩松是近 4年間
「絵を描いてみたい」人の絵画教室

○教授 埴みさ子 3年間
麦のみパン教室

○教授 西川欣司 3年間
デジタル写真RAW現象

○教授 谷夕子 2年間
演歌は母音が大切

○教授 秋葉みどり 1年間
リンパセラピーで免疫力アップ

※「名誉教授」とは、遊び心の楽習塾で10年期以上在籍した教授に対し授与された称号です。

